令和5年度　公民

学校番号	2003

教科	科目	必修／選択	単位数	指導学年
公民	倫理	選択	1+1	第3年次前期・後期

教科書・副読本・問題集 No.	分類	教材名
①	教科書	倫理（東書）
②	副読本	最新図説倫理
③	自作教材	プリント資料
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		
⑨		
⑩		
⑪		

学習の到達目標

人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成と人間としての在り方生き方について理解と思索を深めるとともに、人格の形成に努める実践的意欲を高め、他者と共に生きる主体としての自己の確立を促し、良識ある公民として必要な能力と態度を身につける。

教科からのメッセージ（学習方法 等）

さまざまな思想・考えについて、難解な言葉に惑わされることなく、その本質を正しく受け止め理解すること。単に知識の暗記に陥ることなく、先哲の生き方・考え方を深く見つめ、自分のあり方について見つめ直すこと。そうした中から幅広い思考力を身につけること。

特記事項

必履修科目。「現代社会」または「政治・経済」「倫理」を卒業までに必ず履修しなければならない。

学習評価（評価規準と評価方法）

観点		観点の趣旨	主な評価方法
A	関心・意欲・態度	先哲の知恵や思想について関心を高め、人間の本質、生きることの意味を確認しつつ、積極的に自分自身を見つめ直す。	学習態度・意欲、課題提出、発表・発言等
B	思考・判断・表現	現代に生きる人間の倫理的課題について思索を深め、他者とともに生きる自己のあり方を考察し、正しい判断力を身につける。	定期考査、課題提出、発表・発言等
C	資料活用の技能	文献・資料等を読み解き、その問いかけに対して自分の考えを的確にまとめ、表現できる力をつける。	課題提出、作業学習等
D	知識・理解	それぞれの思想や宗教の内容・本質とともに、それらの歴史的な背景やその後の影響についても理解を深める。	定期考査、小テスト等
E			

年間（学期間）指導計画

学期	期間	教材	単元	配当時間	学習内容	評価観点	単元目標（CAN-DO）／単元（題材）の評価規準	主な学習活動	主な評価方法	評価
前期	4月・5月	①②③④	青年期の課題と自己形成 人生における哲学	12	青年期の意義(ABCD) 青年期の課題と生き方(ABCD) ギリシャ哲学(ABCD)	A B C D	青年期の意義、課題について考え、自己の生き方について考察する。(ABCD) 古代思想にみられる理性や合理的な考え方を学び、人間の存在や価値について考察する。(ABCD) ギリシャ哲学の展開を把握し、各哲学者の思考について理解する。(ABCD)	要点確認 作業学習 資料読解 問題演習	定期考査 課題提出 学習態度・意欲 出席状況	5 4 3 2 1
	6月・7月	①②③④	人間としての自覚	12	キリスト教(ABCD) イスラーム(ABCD) 仏教(ABCD) 中国の思想(ABCD)	A B C D	世界宗教であるキリスト教・イスラーム・仏教の教義、内容について理解し、どのように発展し、人々に影響を与えてきたか正しく認識する。(ABCD) 中国思想の流れ・展開について理解する。(ABCD) 人生における哲学、宗教、芸術のもつ意義などについて理解し、人間としての在り方、生き方について考察する。(ABCD)	要点確認 作業学習 資料読解 問題演習	定期考査 課題提出 学習態度・意欲 出席状況	5 4 3 2 1
	8月・9月	①②③④	国際社会に生きる日本人の自覚	12	日本人の精神風土(ABCD) 日本の伝統思想(ABCD) 西洋思想と日本人の近代化(ABCD)	A B C D	日本人にみられる人間観・自然観・宗教観などの特質について、風土や伝統、外来思想の受容などに触れて理解する。(ABCD) 日本の思想の流れを理解し、先哲の知恵や思想のもつ意義について考察する。(ABCD)	要点確認 作業学習 資料読解 問題演習	定期考査 課題提出 学習態度・意欲 出席状況	5 4 3 2 1
後期	10月・11月前半	①②③④	現代を生きる人間の倫理	12	人間の尊厳(ABCD) 民主社会の倫理(ABCD) 自己実現と幸福(ABCD)	A B C D	歴史的背景を正しくとらえ、西洋の合理的精神・人間尊重の精神について理解する。(ABCD) 近代市民社会における思想・哲学を学び、自由論・平等論等の民主社会の倫理について考察する。(ABCD) ドイツ観念論、功利主義思想、社会主義思想などの思想について理解する。(ABCD)	要点確認 作業学習 資料読解 問題演習	定期考査 課題提出 学習態度・意欲 出席状況	5 4 3 2 1
	11月後半・12月	①②③④	民主社会における人間のあり方	12	新たな人間像の模索(ABCD) 自然や科学技術と人間とのかかわり(ABCD)	A B C D	近現代の思想を学び、主体性の回復など今日的な課題について考察する。(ABCD) 実存主義の展開を把握し、その考え方について理解する。(ABCD) 科学技術の進歩と人類の幸福という課題に対して、さまざまな学説を学びながら、自らの考えを模索する。(ABCD)	要点確認 作業学習 資料読解 問題演習	定期考査 課題提出 学習態度・意欲 出席状況	5 4 3 2 1
	1月	①②③④	現代の課題を考える	6	生命と倫理(ABCD) 国際平和と人類の福祉(ABCD)	A B C D	現代社会のさまざまな問題点を正しく認識し、現代の思想について理解する。(ABCD) 現代の課題である、生命・文化と宗教・国際平和等の問題に対して考察する。(ABCD)	要点確認 作業学習 資料読解 問題演習	課題提出 学習態度・意欲 出席状況	5 4 3 2 1